

このコンサートには、心身に障害をもった方々をご招待しております。

どうぞご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

お願い申し上げます。

なお、会場で寄せられた募金は、その全額に団員の志を加え、毎年、川崎市社会福祉協議会に寄託してまいりました。昨年の寄託額は177,279円。これまでのトータルは、1,654,447円となっております。前年の皆様のご芳志について、この欄をご報告の場とさせていただきます。毎年本当にありがとうございます。



商品提供・花王株式会社



《出演団員》

◆ソプラノ

石川 俊恵
市岡 美奈
勝裕智賀子
草野 暁子
須山久美子
関戸 優
土屋ひろみ
花島 佳子
土方 和江
日下 久江
平原みち子
宮下とも子
横倉万里子

渡部 信子

◆アルト

岩田 朋子
熊谷 淳子
島田 春江
中場 裕子
根村 道子
本田 桂子
松本 伸子
松本 寛子
宮下 里奈
森川 順子
吉田ヒサ子

◆テノール

小島 修
小野 博茂

滝沢 映

成瀬 宗宏

西田 誠

野村 勇雄

◆バス

今村 勝行

小沢 精三

河野 恵哉

高野 晴行

小森善次郎

清水 義昭

高橋 生郎

宮村 寛

山県 和彦

山吉 一成

渡邊 保

voice spase "NOVO"
登戸混声合唱団

団員募集中

練習日

毎週火曜日p.m.7:00~9:00

練習会場

多摩市民館 or 麻生市民館

連絡先 03-3430-5168 根村

http://www.geocities.jp/noborito_konsei/

後援

川崎市・川崎市教育委員会・川崎市社会福祉協議会
朝日新聞・東京新聞・毎日新聞(各川崎支局)・神奈川新聞社・読売新聞
川崎市合唱連盟/東京都合唱連盟/JCD日本合唱指揮者協会

Voice Space "NOVO"
登戸混声合唱団

the 32nd concert

登戸混声合唱団25周年記念コンサート

チャリティ No.17

ひとひらの
あいさつ
コンサート

25th
anniversary

2004年12月26日(日) pm 1:30 麻生市民館大ホール



'03.12.21 第16回ひとひらのあいコンサート

四半世紀の歩みから

この地域に生まれた登戸混声合唱団も、おかげさまで25周年を迎えることができました。それも、地域の方々と、会場においでいただいたお客さまに支えていただいたおかげと思い、その幸せをかみしめています。

ゆっくり歩んできた私たちですが、今、多岐にわたる活動を何とかできるようになりましたのも、ひとえに、団の生みの親であり、時に優しく、時に厳しく、熱い心で今日まで導いてくださった片野秀俊先生のお力によるものと、団員一同、感謝を捧げる次第です。

25周年記念として委嘱しました「地球ばんざい」は、心優しいことばと音で綴られているのに、歌うほどに胸をゆさぶられ、心の奥深く響くすばらしい曲です。きっと多くの合唱団によって歌い継がれる曲だと確信しています。

ゲストには、新進の新福かなさん、松崎晟山さんをお招きしました。邦楽の新しい風を感じさせる演奏をお楽しみください。

迎える年が、どなたにとっても良い年でありますようにと願いつつ、今年の歌いおさめにしたいと思います。

004.12.26

登戸混声合唱団 団長 根村道子

心からありがとう 25周年



片野秀俊 (指揮者)

みなさんこんにちは。登戸混声合唱団創立25周年記念企画「ひとひらのあいコンサートNo.17」へ、ようこそおいで下さいました。今年は、ことのほか様々な出来事にみまわれた一年でした。規格はずれの猛暑、台風そして水害、それに新潟中越地方の大地震と、自然の猛威が日本を襲い、今もって避難生活の苦しみを余儀なくされている方々がたくさんいます。新聞やマスコミ報道をにぎわす凄惨な事件もあとを断ちません。心を痛める想いの多かった2004年も、しかしあと5日を残すのみとなりました。大自然の前に無力な私達ですが、せめてもの心からの小さな祈りを込めて、このチャリティーコンサート「ひとひらのあい」で、精一杯歌いたいと思っています。

“25年”さまざまな事がありました。海外演奏旅行も回を重ねて恒例となり、国内も含めた多くの活動の中で、団も少しずつ成長し現在に至っていることは、私の心からの喜びです。常に団のすべての事に気配りし、常に前向きに高みをめざし、あらゆる諸事項を適切に処理進行して運営を推し進めてきた根村団長に対してはもとより、団員全員にただただ感謝の想いでいっぱいです。

このたびは、私と20年来の知己で、尊敬してやまない友人であり、今や日本を代表する人気作曲家であります鈴木憲夫先生に、当団始まって以来、初めての委嘱曲をお願いするという夢が叶い、先生の中から紡ぎ出された音楽をはじめ“音”として聴衆の皆様にお聴き頂ける喜びに、一同胸をふくらませています。また、テキストが、地元にご在住のまどみちお先生の詩である事にも不思議な縁を感じています。

今回はXマスの翌日ということで、新年へ向けたふさわしい曲を選んでみました。ゲスト出演の箏や尺八の演奏も、どうぞお楽しみ下さい。

私たちはこれからも、地元を根ざした、そして世界に広がる合唱団をめざして頑張ってまいります。どうぞ今後とも『ノボコン』をよろしくお見守り下さい。

2004.12.12

お祝いのことば

川崎市長 阿部孝夫



登戸混声合唱団のチャリティNo.17「ひとひらのあいコンサート」の開催を心よりお祝い申し上げます。

地域でのふれあいを大切に活動を続けてこられた登戸混声合唱団も今年で創立25周年を迎えられ、この間幅広い活発な活動を展開され、地域福祉にもいち早く理解を示されました。このチャリティコンサートでも、募金活動のほかには障害者の方やお年寄りの方をお招きするなど心温まるご支援を続けてこられました。こうした合唱団の皆様の活動にあらためて敬意を表し、御礼を申し上げたいと思います。

川崎市では市制80周年の今年、ミュージアム川崎シンフォニーホールを中心に「音楽のまち・かわさき」事業を進めています。川崎のまち全体が音楽を特色とするまちになるよう市民の皆様のご支援をお願いいたします。

本日のコンサートがご来場の皆様にとって多くの感動と幸せに満ちたひとときとなることを願いますとともに、登戸混声合唱団の益々のご発展をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

お祝いのことば

川崎市社会福祉協議会会長 壁 義彰

第17回「ひとひらのあいコンサート」の開催並びに登戸混声合唱団創立25周年、誠におめでとうございます。

貴合唱団は、永年にわたる合唱活動を通じ、多くの人々に音楽のたのしさを素晴らしさを伝えるとともに、海外公演や国内での遠征などの意欲的な合唱活動に、敬意を表する次第でございます。

特に、地域に根ざした合唱団として、地域の高齢者や障害のある方々をコンサートに招待されるなど、様々な福祉活動を実践されていることに、心から感謝いたします。また、本コンサートでは、毎年、地域福祉の充実のためにご寄付をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

今後も、登戸混声合唱団のますますのご活躍とご発展をお祈り申し上げます。

お祝いのことば

麻生区長 斉藤 隆

創立25周年を記念する第17回チャリティ「ひとひらのあいコンサート」の開催、誠におめでとうございます。

貴合唱団は長年にわたり様々な演奏会を通じ「地域活動」と「海外を含めた交流」を力強く推進してこられました。ボランティア活動と、合唱の技術向上のために努力を続けるその崇高な信念に、改めて敬意を表する次第でございます。

音楽は、人の気持を癒したり安らぎを与えてくれるものです。麻生区に於いても地域特性を生かした様々なコンサートを開催しておりますが、中でも10月17日に、ホールなどで音楽を聴く機会が少ない障害のある方にも楽しんでいただける「川崎市制80周年記念 えいぶるコンサートinあさお」を開催したところでございます。

年末恒例となりました「ひとひらのあいコンサート」が、大きな愛となり、潤いと安らぎに満ちた社会を創り出す架け橋となることを期待しております。

最後になりますが、貴合唱団のみなさまのますますのご活躍をお祈りし、お祝いのことばといたします。

お祝いのことば

多摩区長 金作幸男

創立25周年記念チャリティ「ひとひらのあいコンサート」の開催、おめでとうございます。

登戸混声合唱団によるコンサートはすでに32回を数え、多彩な選曲をし、誰にでも楽しめる演奏をされています。特にチャリティコンサートは17回目を迎え、毎年たのしみにされている方も多いことと思います。また、長年地域に根づいた心温まる活動をしていただいております。先日も多摩区民祭「コーラスの集い」で素敵な歌声を聞くことができました。

今年多摩区では、川崎市制80周年を記念し、12月12日に多摩・麻生地域の高校生を中心に多摩青少年合唱祭を開催しました。音楽には、いつの時代、どんな世代にも人々の心に安らぎを与えたり勇気づけたりする力があります。

皆様の美しく心温まる歌声を通じた活動が、地域で安心して暮らせるまちづくりの一助になっていることに感謝申し上げますとともに、本日のコンサートの盛會と、貴団の更なるご活躍を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

第17回チャリティひとひらのあいコンサート

プログラム 指揮とお話 片野秀俊

箏 新福かな・尺八 松崎晟山・ピアノ 井熊康子

1. グレゴリオ聖歌

Ave Verum Corpus

Ave Maria

Allilouia Γ. Χατζηνασιου 作曲

2. 日本民謡

五木の子守唄 熊本県民謡 佐藤敏直 編曲

ソーラン節 北海道民謡 清水 修 編曲

冬の歌

ペチカ 北原白秋 作詞
山田耕筰 作曲
佐藤亮子 編曲

冬景色 文部省唱歌
佐藤亮子 編曲

美しく青きドナウ J. Strauss 作曲
なかにし礼 作詞
石丸 寛 編曲

3. 邦楽演奏

箏 新福かな・尺八 松崎晟山

春の海 宮城道雄 作曲

華 沢井忠夫 作曲

5. 創立25周年記念 委嘱新作

混声合唱組曲「地球ばんざい」

まど・みちお 作詩
鈴木憲夫 作曲

どうしてだろうと

きこえてくる

よるのみち

いきもののくに

4.

みんなで歌いましょう

手のひらを太陽に

やなせたかし 作詞

いずみたく 作曲

川崎市民の歌

好きですかかわさき愛のまち

肥後義子 作詞

山本直純 作曲

地球ばんざい



鈴木憲夫 (作曲家)

此の度の委嘱作について片野先生よりお話を頂いたのは昨年('03年)の春のことでした。片野先生とは20年前になりますが「日唱」で私の「地蔵礼讃」を初演して頂いて以来の、また指揮も山田一雄先生の同門というご縁です。

作曲にあたり、やはりテキスト探しから始まりました。合唱の作曲にとってテキスト(詩)はもっとも重要だと私は考えています。テキストについて団長の根村さんはじめ合唱団の皆様にも探して頂いたり、ご意見も大分頂戴しました。しかし私の常ながらテキストを決めるのに半年もかかってしまいました。その時点でお約束の期限を半年も過ぎていました。

やはり作品の善し悪しはテキストによって決まりますし、組曲となりますと更に全体の構成も大切な要素となります。

そうした中、前から気に留めていた詩、まど・みちおさんの「どうしてだろうと」を含めた組曲が私の中で次第に組み立てられていきました。

結局全体の曲が完成したのは今年の8月。片野先生はじめ合唱団の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

これらの詩はピュアな一人の詩人の目を通して描かれた崇高な世界です。その世界に私の思いも乗せて合唱作品となりました。

この作品の世界が年代の枠を超え、声高らかに謳われていくことを願っています。

'04年11月

1975年、東北学院大学法律学科卒業後、東京音楽大学作曲科研究科において伊福部昭氏のもとで作曲、管弦楽法、音楽美学など2年間の研鑽を積む。指揮を山田一雄氏に師事。作品は合唱曲、器楽、吹奏楽、管弦楽と幅広い作品を多数発表。楽譜、著書は海外からのものも含め多数刊行される。特に合唱曲は全国各地で演奏され、近年「鈴木憲夫合唱の世界」のプログラムが組まれるなどファンの支持層も幅広く、また指揮や講演でも活躍している。現在、(社)日本作曲家協議会、(社)日本録音指揮者連盟、各会員。他に埼玉県立近代美術館友の会(ファミス)理事、さいたま与野音楽連盟顧問を務める。

登戸混声合唱団創立25周年記念委嘱曲
混声合唱組曲「地球ばんざい」

まど・みちお 詩
鈴木憲夫 曲

1. どうしてだろうと

どうしてだろうと
おもうことがある

なんまん なんおくねん
こんな すきとおる
ひのひかりの なかに いきてきて
こんな すきとおる
くうきを すいつづけてきて
こんな すきとおる
みずを のみつづけてきて

わたしたちは
そして わたしたちの することは
どうして
すきとおっては こないのだろうと..

2. きこえてくる

土の中から きこえてくる
水の中から きこえてくる
風の中から きこえてくる

ここに 生まれ出ようとして
小さな 数かぎりない生命たちが
めいめいの階段を のぼってくる足音が

ここに 生まれてきさえすれば
自分が 何であるのかを
自分の目で 見ることができると
心はずませて のぼってくる足音が

いったい だれに きいたのか
どんな物をでも そのままにうつす
空のかがみと 水のががみが
ここに たしかにあることを
ここが 宇宙の
「かがみの間」で あることを

土の中から きこえてくる

水の中から きこえてくる
風の中から きこえてくる

小さな 数かぎりない生命たちが
ここへ ここへ ここへと
いま 近づいてくる足音が

3. よるのみち

つかれた みちを
つきが ねかせています
おかあさんのように
そばに よりそって
きよらかな しろい
ひかりの てで
ねんね ねんね ねんねと

ひるま みちが とおした
なんぜん なんまんの
ひとや くるまは いま
どこで どんな ゆめを
みているのでしょうか

4. いきもののくに

一ぼ外へ 出てみると
アリの歩き方で
アリが 歩いている
チョウチョウの とび方で
チョウチョウが とんでいる
スズメが スズメのことばで
しゃべっている
木の立ち方で立っている 木が
空にのぼしている手の指先にとまって..
一ぼ外へ 出てみさえすれば..

ああ いきもののくににだ
わかりきっているのに ここは!

JASRAC出0416627-401

参考: 初出 底本
1. どうしてだろうと 「日本児童文学」1976年9月号 日本児童文学者協会
2. きこえてくる 「まど・みちお詩集6 宇宙のうた」1975年8月 銀河社
3. よるのみち 「こどものせかい」1968年11月号 至光社(大幅改稿)
4. いきもののくに 「まど・みちおしょうねん詩集 しゃっくりうた」1985年6月 理論社

のぼこん 日常の活動から 楽しい仲間たち

プロフィール

片野秀俊 (かたの・ひでとし) 指揮者

東京声専音楽学校(現・昭和音楽大学)卒業。プロ合唱団・日本合唱協会(日唱)において、長年にわたり、音楽監督をつとめた故・山田一雄氏(現在、永久名誉監督)の薫陶を受け、1985年、第68回定期演奏会を指揮して指揮者に就任。定期演奏会、特別演奏会他、同団メンバーを伴って全国各地で演奏活動を行っている。NHKラジオ「みんなのコーラス」解説者、NHKTV「名曲アルバム」「さわやかみんなのハーモニー」他出演。「教育音楽」など音楽雑誌への執筆をする一方、アマチュア合唱団の育成にも力をそそいでいる。また、日本ニューフィルハーモニー管弦楽団、東京ソリステン、楽友協会管弦楽団、日本邦楽アンサンブルなどオーケストラの指揮も数多い。

NHK全国音楽コンクール、全日本合唱コンクール審査員。東京都合唱連盟理事長。指揮法を山田一雄、ヘルムート・リリング、若杉弘他、演奏法を平井康三郎、清水脩、声楽を下八川圭祐、芳野靖夫他の各氏に師事。福島県いわき市出身。登戸混声合唱団創立以来の常任指揮者。

新福かな (しんぷく・かな) 箏

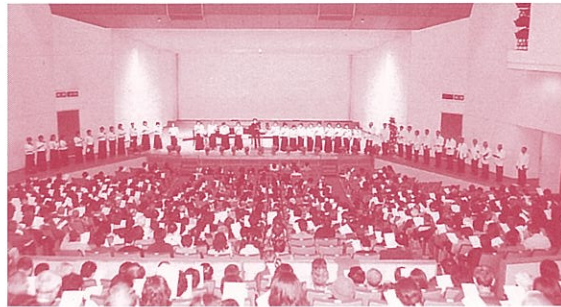
兵庫県出身。井上裕美子師、安藤政輝師に師事。NHK邦楽技能者育成会第43期卒業。東京芸術大学邦楽科卒業。皇居内桃華楽堂にて御前演奏。NHK邦楽オーディション合格。團伊久磨オペラ「ちゃんちき」北京公演に三弦で出演。現在同大学大学院在学中。兵庫県立姫路西高等学校箏曲講師。visit Japanキャンペーンにおいて、パリ・ベルリンの日本大使館で演奏。あいおいの会、森の会、華燿会に所属。

松崎晟山 (まつざき・せいざん) 尺八

兵庫県出身。13歳より三好莞山師に師事。東京芸術大学大学院終了。都山流尺八楽会准師範・師範ともに主席登第。在学中、重要無形文化財保持者(人間国宝)故・山口五郎師・山本邦山師に師事。尾上菊五郎座長公演松竹座二月大歌舞伎「陀達」伴奏出演。東京国際尺八フェスティバルに参加。visit Japanキャンペーンにおいて、パリ・ベルリンの日本大使館で演奏。現在、あいおいの会主宰。清莞社、Bright Oneに所属。

井熊康子 (いくま・やすこ) ピアノ

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。岡林千枝子、平尾はるなの両氏に師事。伴奏に関してはダルトン・ボードウィン、ワルター・モア、ジョルジュ・ブリュデルマッシュェールの各氏に教えを受け、多くの名演奏家のもとで研鑽を積む。京都フランス音楽アカデミー、イーストマン音楽学校夏期セミナーなどに参加。現在は主に声楽、合唱の伴奏者として演奏活動、レコーディングなどを行なっている。1987年、1990年とピアノのデュオによるリサイタルを開催。日本演奏連盟、フランス歌曲研究会会員。登戸混声合唱団のアメリカ、フランス、イタリヤ、ドイツ、ギリシア等の海外演奏で伴奏をつとめた。



↑ 毎年のチャリティコンサートでお子さんたちに大人気のサンタさん。

↑ いづれもさんのお客様にはげまされ。

↓ 創立15周年記念行事プロ合唱団「日本合唱協会」を招へい



↓ 幕山公園で梅見(春のレクリエーション)



↓ 何か楽しそうな練習風景



← 4年11月の秩父での合宿。気をいれた練習の合間に。

↓ 練習の後は飲み、語り、歌い…。



↓ 東京都合唱連盟やJCAでは理事団体として活動。真っ赤なスタッフジャンパーがお気に入り。



↓ 川崎社会福祉協議会から、今年も表彰状をいただきました。



↑ 沖縄演奏旅行。楽しい思い出がまたひとつ。



↓ 2006年、屋久島で演奏会を予定。その下見ツアー



↓ ちょっとおどけているのは、だれ?

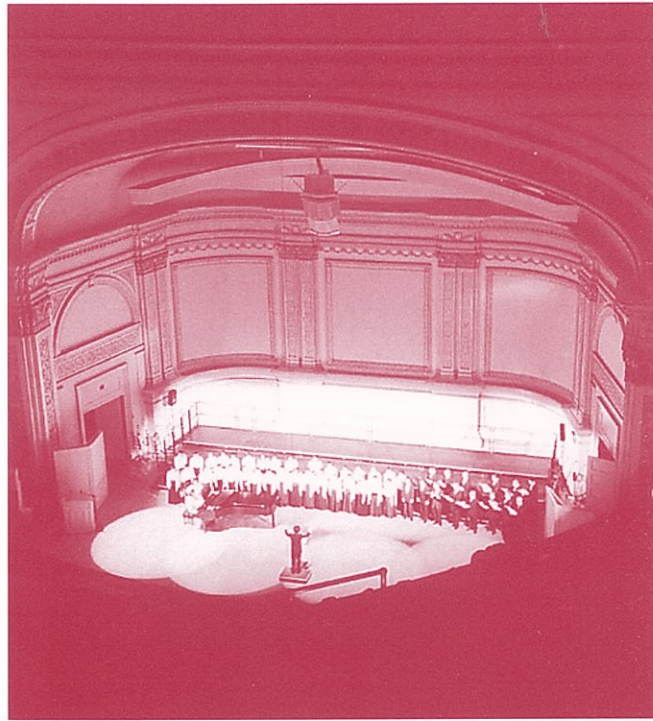


登戸混声合唱団25周年

のぼこん
海外演奏旅行から
—きらめく思い出—



↑豪華なサンフィリッポ教会(フォッサブローネ)で



↑海外演奏初体験はカーネギーホール。(サポーターが撮影)



↑ザルトツブルク大聖堂(ドゥオーモ)で

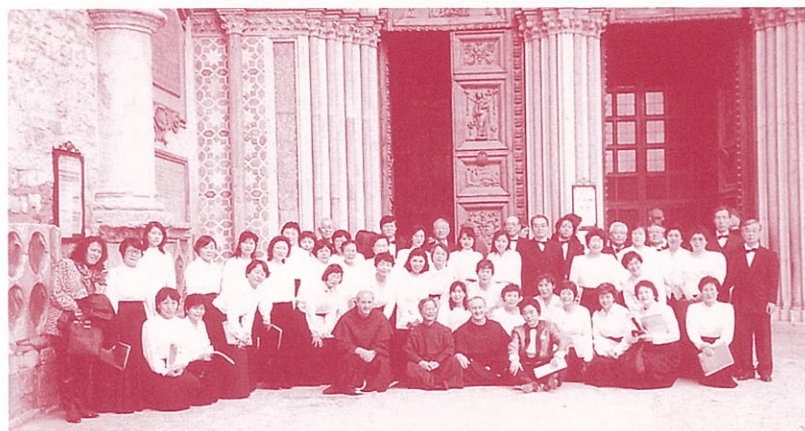
↓アッシジの大聖堂のミサでモテットを歌い、その後にコンサート



↑着いた途端にTV取材。リュベック



↑現地男声合唱団から花束を頂きました



↑街が世界遺産のリュベック。



↑コペンハーゲンには雨模様。人魚姫も寒そうでした

↓左がヨハンシュトラウス(父)、左は次男ヨーゼフの墓



↓モーツァルト像のある公園。大きな音記号の花壇が有名



登戸混声合唱団25年の歩み(抜粋)

- 1980.12 登戸混声合唱団創立
- 82. 5 第1回 アミーチ・デル・カント≒146 日本教育会館
- 86. 2 第2回 アミーチ・デル・カント≒146 郵便貯金ホール
- 88. 7 第1回演奏会 多摩市民館
- 88.12 第1回チャリティ「ひとひらのあいコンサート」
麻生市民館大会議室
- 89. 7 第3回 アミーチ・デル・カント≒146 郵便貯金ホール
- 89.12 第2回 チャリティコンサート 麻生市民館
- 90.12 第3回 チャリティコンサート 多摩市民館
- 91.12 第4回 チャリティコンサート 麻生市民館
- 92. 3 第2回演奏会 上野音楽堂
- 92.12 第5回 チャリティコンサート 多摩市民館
- 93. 2 第4回 アミーチ・デル・カント≒146 東京芸術劇場
- 93.12 第6回 チャリティコンサート 麻生市民館
- 94. 8 川崎市制70周年協賛行事
コンサート「ふるさとを歌う」主催 麻生市民館
- 94.12 第7回 チャリティコンサート エボックなかはら
- 95. 3 海外演奏Ⅰアメリカ(東部)
♪ニューヨーク ♪ボルチモア
- 95.12 第8回 チャリティコンサート エボックなかはら
- 96. 7 第5回 アミーチ・デル・カント≒146 昭和女大人見講堂
- 96.12 第9回 チャリティコンサート エコルマホール
- 97. 3 海外演奏Ⅱフランス(プロヴァンス)
♪アルル ♪マルセイユ
- 97.10 「合唱セミナー」1を企画・主催 多摩市民館
- 97.12 第10回 チャリティコンサート 麻生市民館
- 98.10 神奈川県「国体式典合唱隊」に参加
- 98.10 「合唱セミナー」2を企画・主催 多摩市民館
- 98.10 多摩区民祭(復活)コーラスの集い 多摩市民館
- 98.12 第11回 チャリティコンサート 多摩市民館
- 99. 2 コーラルフェストかわさきに参加 多摩市民館
- 99. 3 海外演奏Ⅲ イタリア(北東部)
♪アッシジ ♪フォッサブローネ ♪フェルミニャーノ
- 01.10 多摩区コーラスの集い 多摩市民館
- 99.12 第12回 チャリティコンサート 多摩市民館
- 2000. 2 コーラルフェストかわさきに参加 麻生市民館
- 00. 7 第6回アミーチ・デル・カント≒146 東京文化会館
- 00.10 都民合唱コンクール
- 00.10 多摩区コーラスの集い 多摩市民館
- 00.12 第13回 チャリティコンサート 多摩市民館
- 01. 1 都民合唱コンクール「奨励賞」受賞
- 01. 2 日本合唱協会「コーラスサロン」出演 石橋メモリアル
- 01. 3 沖縄演奏旅行
- 01.10 多摩区コーラスの集い 多摩市民館
- 01.12 第14回 チャリティコンサート 麻生市民館
- 02. 2 コーラルフェストかわさきに参加 多摩市民館
- 02. 5 海外演奏Ⅳ ドイツ・オーストリア(川崎の姉妹都市)
♪リュベック ♪ザルトツブルク
- 02. 7 東京都合唱祭に参加 ゆうぼうと
- 02. 7 川崎合唱まつり 多摩市民館
- 02.10 多摩区コーラスの集い 多摩市民館
- 02.12 第15回 チャリティコンサート 多摩市民館
- 03. 3 都民合唱コンクール「奨励賞」受賞 東京文化会館
- 03.10 多摩区コーラスの集い 多摩市民館
- 03.12 第16回 チャリティコンサート 多摩市民館
- 04. 2 川崎合唱まつり 多摩市民館
- 04. 5 海外演奏Ⅴ イタリア(シチリア島)・ギリシア
♪パレルモ ♪タオルミーナ ♪アテネ
- 04. 6 多摩ふれあいまつり参加(ニココンサート) 多摩市民館
- 04.10 あさお合唱フェスタ参加 麻生市民館
- 04.10 多摩区コーラスの集い 多摩市民館
- 04.12 第17回 チャリティコンサート 麻生市民館